

いつも塾通信をお読みさせて頂いてありがとうございます。
うございます。

1 無事全員合格



無事高校受験・大学受験も終わりました。ここで、合格高校・大学を発表すべきかどうかいつもすごく悩みます。もし、発表すると有名校に何人合格したかを競う塾と思われてしまうからです。

私たちスタッフは、その生徒個人の能力を最大限に伸ばし、自分に合った学校選びをして、高校生活・大学生活だけではなく、よりよい人生を送ってもらいたいと思って指導しています。

有名校が良くて、それ以外はダメとは思っていません。それぞれの学校には、必ず良いところがたくさんあります。その良い所を見つけることができる能力を、ぜひ子どもたちにもってほしいと願っています。

でも、受験など大丈夫かな？
もし心配される保護者もいるかもしれないので、無事全員合格しましたと報告させてください。いろいろな学校に受かりました。塾生のみんなは、よくがんばりました。お疲れ様でした。

とくに保護者の協力でここまでできたと思います。ありがとうございます。

2 新たなスタート！



さて、受験は終わりましたが、ここから新たなスタートです。受験の後の人生の方が長いのです。合格がゴールではありません。スタートです。

3月の時期は、生徒の皆さんに考えてもらいたいことがあります。

高校合格者は、大学から資料を取り寄せてください。そして、大学とはどんなところなのか、オ

ープンキャンパスの日程を調べて、予約を入れて行動してください。

大学合格者は、英語の勉強です。そして、留学の準備です。海外の異文化をぜひ若い今経験してください。その経験は、必ず人生で困難にぶつかった時に、心の盾となると思います。

フィリピンのリン先生が、29日(水)に来日します。社会科見学にも同行します。異文化の人のしぐさ・振る舞いなどを見てください。とても勉強になると思います。

他の学年の生徒さんは、おもしろい・興味がわく本や一人旅(春休み)に出ることを進めます。小学生は、伝記をぜひ読んで見てください。

今度の春休みに、海外留学・一人旅・本を読むなど普段経験できないことに、ぜひチャレンジしてください。

なぜ、このような経験が必要なのか？

生きていくと必ずつらいこと、たいへんなことなど壁にぶつかることがあります。そんな時に、この経験が心の盾になります。

3 お別れと出会いの時期

3月は、卒業シーズンですね。小学6年・中学3年・高校3年生の保護者にとって、慣れた学校にお別れです。

そして、新しい環境でスタートが始まります。まだまだ子育てで、悩みが続きます。ぜひ、そんな時はコミル Comiru を利用してください。



母親学級シリーズ④ 前回の続き

「なぜ、勉強するのか？」

母：「どうして、勉強しないの！！」

子ども：「なんで勉強しなければいけないの！」



<前回の復習>

勉強は、自分のためだけにするのではない。

みんなが不幸で、自分だけ幸福なことはありません。みんなが幸せであって、初めて自分も幸せになります。自分だけが裕福になるためでなく、みんなが幸せになるため勉強するんだよと大人の私たちが子どもに伝えるべきだと思います。

1 生きる力

今日は別の視点から、考えて見たいと思います。答えは、考えただけ勉強の目的があります。

まず、①いい高校に入って、いい大学に入って、いい会社に入るため・・・これもあります。

ただ、①だけを理由にするとすごくもったいないです。

つまり、勉強を通じて、何ができるようになるかを子どもと一緒に考えてみましょう。

勉強することによって、日々新しいことに会います。そして、新しい問題にぶつかったときに、どのように取り組んだらよいかを考えます。この問題を解決する能力が、「生きる力」ですね。

この「生きる力」を身に着けさせることが、勉強の目的でもあります。

1年・3年先が不確かな時代の今日、このような「生きる力」を子どもに付けさせてあげたいですね。子どもを幸せにするためではなく、

子どもが幸せに生きていくためには、大人は何をしてあげるかを考える（視点を変える）

大人が子どもにできることは、

- (1) いろいろな経験をさせること
- (2) すぐ、答えを教えるのではなく、子どもを信じて少し待つてあげること

サッカー・野球チーム・部活などに参加している生徒さんの保護者は、そのスポーツの技術だけがうまくなり将来プロとして活躍することだけを望んでいるわけではないと思います。そのスポーツを通じて、「生きる力」を身につけてもらいたいと考えているはずですよ。

つまり、あいさつ・人間関係・努力・忍耐・困難を乗り越える力などを学んでもらいたいと思っています。

2 困ったことは、チャンス

「勉強」してわからない問題・解けない問題に出会ったときは、習ってないからとすぐあきらめたり、どうせできないと不満を言うのではなく、いろいろ調べたり、質問したりといろいろな挑戦しながら自分で解決していくチャンスだと思ってください。タブレット・パソコンなどで調べることができます。

社会に出ると、わからない問題・解けない問題に出会うのが普通です。このような問題は、生徒に「生きる力」をつけてくれます。

最近では、探求の授業がこのような観点で行っています。



今月の活動

1, リン先生が、来日

3月29日(水)に、英語講師リン先生が来日します。27日(月)に来日する予定でしたが、フィリピン航空から急にメールが来て、29日(水)の便に変更になってしまいました。日本では信じられませんが、こんなことがあるのですね。

2 31日(金)「科学未来館」見学

春休み・夏休み・冬休みなどの長期休み(保護者の皆さんは働いています。)を利用して、当塾は体験学習を実施しています。事前準備でいろいろ調べると、日本の科学の素晴らしさを改めて感じます。

この見学で科学に興味がもちましたら、ぜひ次はつくば市研究施設を訪問してください。

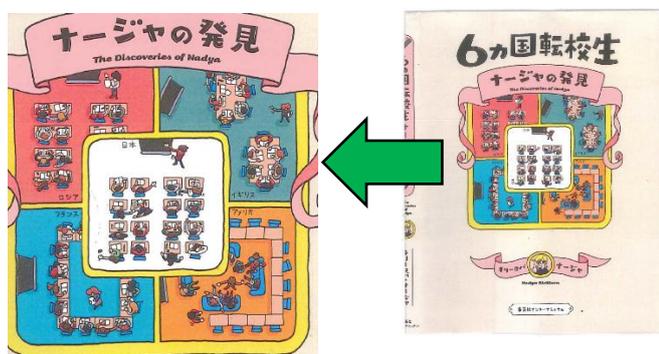
小松川高校では、探求の授業でつくば市研究施設を訪問しています。皆さんは、小松川高校の生徒さんよりも先に、見学することになりますね。

面接の時に、高校の先生に話してみてください。夏休みの企画は、来月から準備に入ります。もし、何か希望がありましたら連絡ください。

今月の本の紹介

6か国転校生 ナージャの発見

ソ連(当時)に生まれ、両親の転勤で世界6カ国(ロシア・日本・イギリス・フランス・アメリカ・カナダ)に転校、机の並べ方、筆記用具、テスト、ランチなど世界の教室は、こんなに違う!!
物の見方が変わります。



来月の予定:4月

1 「ことばの学校」がスタートします
導入の理由

(1) 国語力(読解力)の低下:教科書が読めない?
子どもたちの読む力が著しく低下していることは、もう保護者の皆さんはご存じだと思います。自分で教科書を読む読解力がないのです。自分で教科書を読む読解力がなければ、どんな教科も勉強ができるようになりません。算数の文章題ができないのは、算数の能力がないのではなく文章の意味がわからないので式を立てることができないのです。

(2) すべてに優先して取り組むべき

算数の文章題だけでなく、すべての教科(外国語を除く)は、日本語で書かれています。まず、その書かれている日本語の意味と文章を読解してから、問題を解きます。この最初の段階で躓いては、その次の段階の教科の勉強をしても学力が身に付くことはできません。

読解力は全ての学力の基礎であり、どの教科よりも優先して取り組む問題です。

「ことばの学校」の使用方法・・・別紙参照

もし、ご興味がありましたら連絡ください。

2 未来子ども進学フェア2023

4月30日(日) 錦糸町会場
すみだ産業会館8階

元気が出る生き方

もし、夢がないなら、
目の前の小さな事に、全力で取り組もう!!

夢はどこからでも生まれる!!

